

ときひがの子

しあわせのバケツ

校長だより
令和元年
9月20日
第19号

9月12日の学校保健委員会では、3名の保健給食委員会の児童が「しあわせのバケツ」(キャロル・マッククラウド作、デヴィッド・メッシング絵)を朗読しました。養護教諭の川渕先生が、内容を本校用に手直しをされ、とても心温まる内容でした。紹介します。

しあわせのバケツ



世界中の誰もが持っている、「しあわせのバケツ」。見えないけれど、みんなが持っている。

あなたは「しあわせのバケツ」を持っている。家族のみんなも。

おじいちゃん、おばあちゃん、友達、近所の人も、みんなバケツを持っている。

みんな見えないバケツを運んでいる。なぜ、「しあわせのバケツ」を持っているんでしょう？

それは、みんなのよい心や、よい気持ちを入れておくため。

バケツがいっぱいになると、ともしあわせな気持ちになれる。

でも、バケツが空っぽになると、悲しく、そしてさびしくなる。みんな、そう感じる。

みんな「しあわせのバケツ」がいっぱいのときは、うれしくて、空っぽのときは、さみしくなる。

みんな、バケツをしあわせでいっぱいになりたい。どうすれば、バケツをいっぱいにするんだろう。

だれかに、親切にしてあげたり、ほほえみかけたりしたときに、「しあわせのバケツ」は、いっぱいになる。

これが、バケツをいっぱいにする方法。

バケツを幸せでいっぱいにする人は、やさしい言葉を言えて、よい行いができる、心やさしい人。

反対に、だれかをいやな気持ちにさせたり、バカにしたり、いじわるなことをしたり、

悪口を言ったりすることは・・・。バケツを空っぽにする。いじめもバケツを空っぽにする。

だれかをきずつけて、だれかのバケツを空っぽにすれば、自分のバケツも空っぽになってしまう。

でも、あなたがだれかのバケツをいっぱいにすると、自分のバケツもいっぱいになるんだよ。

毎日の行いの中でバケツを幸せでいっぱいにしたり、バケツに手をつっこみ空にしたりしている。

だれかのバケツをしあわせでいっぱいにしてみよう。そして、何がおこるかためしてみよう。

例えば、**見守り隊の方に**、見守ってくれてありがとうの気持ちをこめて、「おはようございます！」

あなたの思いやりにあふれたあいさつで、地域の人々のバケツはすぐに幸せでいっぱいになるよ。

ほかに・・・「**お母さん**、いつもおいしいご飯を作ってくれて、ありがとう」

家族の笑顔を見ると自分も笑顔になるよ！笑顔は、「しあわせのバケツ」がいっぱいになったサイン。

クラスみんなにも・・・「いつも仲良くしてくれてありがとう。みんながいるから、学校が楽しい」

友達の「幸せのバケツ」も、ほら、もういっぱい。

少してれくさいけど、**兄弟にも**「おにいちゃん、とう校中、荷物を持ってくれてありがとう」

バケツを幸せでいっぱいにする方法はたくさんあるよ。

練習をすれば、バケツをいっぱいにするのがとても上手になるよ。

「しあわせのバケツ」をいっぱいにするのは楽しくて、とてもかんたんなこと。

大人も子どもも関係なくて、お金も時間もいらない。

そして、だれかのバケツをしあわせでいっぱいにすると、

自分のバケツもいっぱいになることをわすれないで。

みんながバケツを幸せでいっぱいにしていれば、家も、学校も、町もすべて楽しい場所になるよ。

毎日、ねる前に自分に聞いてみよう。「今日は、だれかのバケツを幸せでいっぱいにしたかな？」

「うん。いっぱいにした！」　そう言えるのが、バケツが幸せで満たされている人。

さっそく今日から、バケツを幸せでいっぱいにする東っ子になってみよう！



敬老会から



本校学区には、本年度 203 名の敬老者の方々がみえます。その中で、いちばんのご長寿のかたは、男性は 96 歳（安戸町）、女性は 98 歳（米河内町）の方です。誠にありがとうございます。

先日の 9 月 14 日（土）、「常磐東学区敬老会」が開催されました。当日は心配された雨も降らず、体育館内もそれほど熱くならず、本当に多くの方々のご参加くださいました。誠にありがとうございました。本年度の敬老会は、ご参加される皆様方の負担を少しでも軽くするために、長机を購入してすべて椅子席にしました。

子供たちもこの日のために、歌や演奏、それに肩をたたくための練習をしていました。また、残念ながら都合でご出席されなかった方々には、地域の代表の方をお願いして子供たちのお手紙もお渡しすることができました。

また、小学生だけでなく、中学生のボランティアも 6 名の方が参加して、受付で絵手紙を渡しながらお手伝いをしてくださいました。本当にありがとうございます。そうした、学区の子供たちが、参加して一緒になってご長寿をお祝いすることはとても大切なことだと思います。世代を超えてのかかわりがみえてきました。

さて、常磐東小学校も今年、119 歳を迎えました。来年、11 月 15 日（日）には、**創立 120 年記念式典**を開催します。ぜひ、敬老者の皆さんには、ご家族の方と一緒にご参加いただくと幸いです。というのも、これまで、皆さんには、学区の見守り隊として、通学路の草刈り、寿会奉仕活動で汗を流していただいたり……、運動会・学芸会などの行事で、足を運んで盛り上げていただいたりしているからです。

学校や地域を守り、今の私たちがあるのもみなさんのおかげです。最後に、皆さんにお祝いの言葉を述べます。本当にありがとうございます。ますますお元気で！



ありがとうございます……防災アンケート！

「防災アンケート」にご協力くださり誠にありがとうございます。

現在、皆様から頂いた貴重なアンケートは大学で分析しています。今後、皆さんにもその結果については、研究に活用させていただき、後日、ご報告させていただきます。本当にありがとうございました。

